

令和8年度 杏林大学 保健学部 一般選抜（前期日程）

「国語」入学試験問題 出題意図

2月3日（火）、4日（水）、5日（木）の三日間に行われた入学試験は、それぞれ、現代文の長文読解2題、漢字・語彙など国語の常識 1題の、合計3題を出題した。現代文の長文は 1800～2800字で、論理的な文章（評論）と文学的な文章（小説・エッセイ）を組み合わせた。性格の異なる二種類の文章の読解を通して読解力や語彙力を軸に総合的な学力を問うものである。

Iの論理的な文章（評論）では、客観的に正しく読みとる力を問う。内容説明、空所補充、指示内容、語彙 接続詞などの問を組み合わせた。全体の構成、全体の論理の展開の読み取りを問うため、段落挿入箇所を問う問題、また、全体の内容についての真偽を問う問題を最後においた。

IIの文学的な文章（小説・エッセイ）では、主観的な文章を適切に読みとる力を問う。Iと同じく、内容説明、空所補充、指示内容、語彙 接続詞を問う問題のほか、登場人物（または筆者）の心理、表現の特徴（レトリック）の適切な読みを問う問題がある。

IIIは、漢字と語彙、国語の常識を問うもので、はじめの 5 題は漢字についての出題である。問題にかかわる漢字の語はカタカナで示され、4つの選択肢でも同様にカタカナで示されている熟語の中で、問題文と同じ漢字が使われているものを選ぶように求めている。カタカナで書かれた部分の漢字を認識するのに必要な語彙力、漢字の知識が問われる。後半の 5 題は「国語の常識」として、1日目はことわざ、2日目は類義語、三日目は対義語について出題した。それぞれ語彙の知識、または漢字や文脈からの推察力を問うものである。

日程		種別	類別	内容	出典
2月3日	I	現代文	評論	44字×42行（1848字）	平野啓一郎『「カッコいい」とは何か』
	II	現代文	小説	44字×63行（2772字）	野々井透 「棕櫚を燃やす」
	III	国語常識		漢字と語彙、ことわざ完成	
2月4日	I	現代文	評論	44字×47行（2068字）	山田圭一『フェイクニュースを哲学する』
	II	現代文	随想	44字×42行（1848字）	伊集院静「忘れなくていい」
	III	国語常識		漢字と語彙、類義語	
2月5日	I	現代文	評論	44字×47行（2068字）	谷崎潤一郎「文章読本」
	II	現代文	随想	44字×46行（2024字）	小川洋子「赤ん坊の握りこぶし」
	III	国語常識		漢字と語彙、対義語	

令和 8 年度 杏林大学 保健学部 一般選抜（前期日程）

「数学」入学試験問題 出題意図

数学では、大問 1 の小問群、大問 2 の図形問題、大問 3 の場合の数と確率またはデータの分析から出題した。出題範囲は数学 I および数学 A で、基本的な数学的知識の正しい理解を測れるような問題を出題した。大問 1 では当該分野における計算能力を、大問 2 では平面または空間の図形から数学的論述能力を測ることを目的としている。大問 3 では、統計分析に必要な論証力を測るための問題を出題した。各試験日ごとの出題内容は以下の通りである。

2 月 3 日 実施分

1. 数と式、二次関数、集合と命題、場合の数と確率の各分野に関する計算問題。
2. 図形の性質として平面図形に関する問題
3. 場合の数と確率に関する問題

2 月 4 日 実施分

1. 数と式、二次関数、集合と命題、場合の数と確率の各分野に関する計算問題。
2. 図形の性質として平面図形に関する問題
3. 場合の数と確率に関する問題

2 月 5 日 実施分

1. 数と式、一次不等式、集合と命題、場合の数と確率の各分野に関する計算問題。
2. 図形の性質として空間図形に関する問題
3. データの分析に関する問題

令和8年度 杏林大学 保健学部 一般選抜（前期日程・1日目）

「物理」入学試験問題 出題意図

1日目

I

力学からの出題で、ばねにはたらく力とばねののびの関係、流体中で物体が受ける浮力、力のつり合いなどの理解を問う設問である。

II

電磁気学からの出題で、静電気、オームの法則、交流の変圧などの理解を問う設問である。

III

熱力学からの出題で、理想気体の状態方程式（III Aのみ）、熱量の保存、熱力学第一法則、熱効率などの理解を問う設問である。

令和 8 年度 杏林大学 保健学部 一般選抜（前期日程）
「化学」入学試験問題 出題意図

【一般型選抜】3日間とも同じ

高校化学の知識の理解度を問うのはもちろんのこと、出題されている数値を解釈し、それを用いて計算を行うことで解答を導き出す問題が配置されている。

➤ 問 1

高校『化学基礎』の基礎的な知識を問う問題です。

➤ 問 2

高校『化学基礎』の基礎的な知識とその応用力を問う問題です。

➤ 問 3A

高校『化学』の基礎的な知識とその応用力を理論化学・無機化学と有機化学に関する項目から問う問題です。

➤ 問 3B

問 2 と同様に高校『化学基礎』の基礎的な知識とその応用力を問う問題です。

問題	問	意図
I	問1	生物の基本的な特徴について問う。
	問2	すべての細胞の共通構造を問う。
	問3	生物の基本構成を問う。
	問4	生物の基本的な特徴について問う。
	問5	真核細胞と原核細胞の違いを問う。
	問6	真核細胞の特徴について問う。
	問7	原核細胞の特徴について問う。
	問8	原核生物の具体例について問う。
	問9	植物細胞の特徴について問う。
	問10	光学顕微鏡の観察限界について問う。
	問11	光学顕微鏡の基本構造について問う。
	問12	光学顕微鏡の総合倍率について問う。
	問13	光学顕微鏡の総合倍率と実際の大きさの関係について問う。
	問14	光学顕微鏡の基本操作について問う。
	問15	細胞の染色と光学顕微鏡観察像の関係について問う。
II	問1	生態系における環境との関係を問う。
	問2	生態系内での生命活動エネルギーの流れと各段階に属する生物カテゴリーを問う。
	問3	生態系内の食物網の一例を示し、カテゴリーごと具体例を問う。
	問4	バイオーム成立に関する非生物的要因や植生を問う。
	問5	バイオームに関する具体的な記述から、あてはまるバイオームを推定する。
	問6	バイオーム成立条件の一つである温度に関して、暖かさの指数を表から読み取る能力を問う。
	問7	温度条件（暖かさの指数）から特定の地域のバイオームを推定する。
	問8	自然現象や人為的な要因により生じる環境の変化を問う。
	問9	生態系を大きく変化をさせる人為的要因の具体例を問う。
	問10	特定外来生物の具体例を問う。
	問11	生態系を安定的に維持させるのに役立つ人為的行為の具体例を問う。
III A	問1	転写調節に関わる因子とその働き方を問う。
	問2	細胞分化と発現する遺伝子との関連を問う。
	問3	ショウジョウバエ卵の母性因子について問う。
	問4	ショウジョウバエの初期発生におけるピコイド遺伝子の働きについて問う。
	問5	ショウジョウバエの初期発生におけるピコイド遺伝子の働きについて問う。
	問6	ショウジョウバエの初期発生におけるナノス遺伝子の働きについて問う。
	問7	tRNAの構造とはたらきについて問う。
	問8	tRNAの種類とはたらきについて問う。
	問9	リボソームの構造と翻訳のしくみについて問う。
III B	問1	消化について基本的な知識を問う。
	問2	血糖値の制御に関わるホルモンについて基本的な知識を問う。
	問3	血糖値制御の中枢機構について基本的な知識を問う。
	問4	脳の構造に関する理解について問う。
	問5	自律神経系の機能に関する理解を問う。
	問6	高血糖が生じるメカニズムと糖尿病の病型に関する理解を問う。
	問7	糖尿病に関する基本的な知識を問う。